

八尾市男女共同参画センター



すみれだより



人生 100 年時代の女性のキラリ☆チャレンジ



～9月は OSAKA 女性活躍推進月間です！～



日本の平均寿命は延び長寿化しており、世界のどの国よりも急速に高齢化社会を迎え、人生 100 年時代を迎えると言われていています。長寿化を見こして、キャリアプランニングや働き方、学び直しなど、いかに人とつながりながら、生きがいや働きがいを持ち続けるかが注目されています。



働き続けることでキラリと輝く女性もいれば、起業・開業して輝く女性、学び続けることで輝く女性など、輝く場所や方法は人それぞれです。政治分野への女性の参画状況の見える化や、配偶者控除等の収入制限金額の引き上げ、起業をめざす女性への補助金や融資など、女性がキラリと輝くための制度や取り組みも進められています。

八尾市では、地域を越えた横のつながりを強化し、まちづくりに女性の視点を活かしていくことをめざした『やおキラ交流会』や、本格的に起業準備を始める女性のための『レディースあきんど塾』など、キラリと輝きたい女性を応援する様々な事業を行っています。地域や職場、社会で、生きがい・働きがいのある暮らしの実現にむけて、何かはじめてみるチャンスです。

ぜひ、あなたならではのキラリにチャレンジしてみてください。

『レディースあきんど塾』

日程：10月30日・11月6日・13日・27日・12月11日、全5回、各水曜日、午前10時～12時
 講師：加藤 葉子さん（ファイナンシャルプランナー）、増田 正子さん（司法書士）
 申込・問い合わせ：06-7656-9040（一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会）まで

すみれでは、さまざまな講座を開催しています。ぜひ、ご活用ください！

10月17日（木）
私にピッタリな時短家事で、
自分時間を作ろう！

10月25日（金）
伝わる！チラシの
デザイン・構成・考え方

11月1日（金）
ホームページ初心者への
ためのアピール力向上講座

「すみれ」では、OSAKA 女性活躍月間に合わせ、「八尾市内で活躍する女性の紹介」と「女性活躍推進ブックフェア」を行っています。期間中に書籍を借りた先着 100 名には、記念品のプレゼントがあります！

開催期間：令和元年9月3日（火）～9月28日（土）

八尾市内で活躍する女性の紹介→



八尾市男女共同参画センター「すみれ」

TEL/FAX：072-923-4940

〒581-0833 八尾市旭が丘 5-85-16

八尾市生涯学習センター「かがやき」学習プラザ 4階



ホームページ



facebook



近鉄八尾駅より 約1200m



HAPPY
YA♡

やおで元気に笑顔で活躍している女性 ★やおジョ★を紹介♪
さあ！あなたもいまから ★やおジョ★♪

専業主婦から、司法書士として働くまで

私は、家業を手伝っていたことはあったものの民間企業で働いた経験はなく、普通の専業主婦として子育てをしていました。そんな中、急に夫がリストラに遭い、働く必要が生じたことから、「自分の強みは何か、自分には何ができるのか」を考え、取得したのが社会保険労務士の資格でした。資格取得後は、通っていた社会保険労務士の学校で7～8年講師として働いていましたが、受講生が知識を高め卒業していく姿をみていると、自分自身が停滞しているように感じ、司法書士をめざすようになりました。

司法書士の勉強は10年間続き、何度も諦めたいと思いましたが、息子に逃げる姿を見せたくなく、7回目の受験でやっと合格できた頃には、すでに40歳……。この年齢で雇ってくれる会社はあるだろうか。いずれ事務所を立ち上げたいと考えていたので、そのまま司法書士事務所を立ち上げることにしました。



増田正子司法書士事務所
司法書士 増田 正子さん

☆悩んでいても進まない☆

いきなり事務所を立ち上げるのは不安でしたが、立ち上げてみないと問題点や課題はみえてこないと思っていたので、迷いはなかったです。おかげさまで度胸が付きました（笑）。

今では、司法書士として困っている人を助けるお手伝いができ、「ほっとした、安心した。」と帰っていかれる姿をみるのが私のやりがいにつながっています。



◎働き続けるためには、日ごろからのメンテナンスが重要◎

正直、いつまでも若くないなと感じています。「体が資本」という言葉があるように、体と心のメンテナンスをするように心がけています。逆に、年を重ねて良かったと思うことは、心を穏やかに保てるようになってきたことです（笑）。

八尾の女性の味方であるために・・・

自分自身の強みは、女性であることだと思っています。女性が自分らしく、どんな時でも思いを実現できるよう、私は伴走者でいたいと思っています。そして、経済的・社会的・精神的に自立した女性が増えるよう手助けをしていきたいです。

また、今後、時代の変化に合わせ、何歳になっても女性が困ることのないよう、法的な支援だけでなく、住宅を提供できるような不動産関係の仕事もできたらいいなと思っています。

